

# グリエール生誕150周年を祝して

2025年はラヴェルとクライスラーの生誕150周年。

彼らの陰に隠れてしまっていますが、レインゴリト・グリエールも同じく150歳。

有名な作曲家がいれば、なかなか注目されない作曲家はそれ以上にごまんといますが、  
彼らの作品の中には知られざる名曲が眠っていることもあります。

今回はグリエールがチェロとピアノのために作曲した作品を中心に、

彼が生きたロシア帝国に関係のある、知る人ぞ知る作曲家にスポットを当てて、

皆様を秘響（秘境）の旅へのご案内します。

*Keiichi.Y*

## Profile



### チェロ 山田 慶一 cello KEIICHI YAMADA

長野県上田市出身。新潟大学教育人間科学部芸術環境創造課程音楽表現コース卒業。同大学選抜による定期演奏会、卒業演奏会に出演。国際スズキ・メソード音楽院を卒業。第21、25回リスト音楽院セミナー受講。これまでにソリストとして福村芳一指揮 フィリピンフィルハーモニー管弦楽団（in マニラ）、あいプランPRESENTS「ラブ&サンクスコンサート」にて梅田俊明指揮 札幌交響楽団と共演する他、世界的に活躍するチェロ奏者の林峰男氏やフルート奏者のフェリックス・レングリ氏と共演するなど道内を中心に多方面で活躍している。2021年にはベルギーロマン派の作曲家、アドルフ・ピアランの遺したチェロソナタとピアノ五重奏曲を発掘及び日本初演し大好評を博した。これまでにエマ・フェランド、ジャン＝ギアン・ケラス、ミクロシュ・ペレーニの各氏の公開レッスンを受講、チェロを北沢加奈子、宇野哲之、石川祐支、林峰男の各氏に、バロックチェロを懸田貴嗣、鈴木秀美各氏に、室内楽を田中幸二、館ゆかり、豊田耕兒の各氏に師事。札幌音楽家協議会、HIMESアーティスト各会員。超遠距離ピアノトリオ「YAMADA TRIO」のRadiotalk番組「ヤマダトリオのサンデーヤマダラジオ！」は登録者数7,700人を超えており、毎週日曜日に配信中。現在、スズキ・メソード北海道地区チェロ科指導者、北海道教育大学岩見沢校非常勤講師を務めている。



### ピアノ 伊藤 千尋 piano CHIHIRO ITO

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コースを経て、同大学大学院修了。幼少の頃より日本国内のピアノコンクールにおいて入賞を重ねる。またソリストとして同大学オーケストラや札幌交響楽団などと共演した。2009年よりノルウェーのグリーグアカデミーに留学し、インターナショナルディプロマを取得。ピアノや伴奏法及び室内楽を学び、ベルゲンをはじめとしてオスロやスタヴァンゲルなど各地でコンサートを行った。また、スタヴァンゲルで毎年夏に開催されるNorwegian Youth Chamber music Festivalの公式ピアニストとして世界各国の優秀な若手演奏家や指導者らと共に多数のコンサートに出演した。これまでに渡辺郁子、熊谷玲子、二宮英美歌、中村隆夫、樋口英子、Jan Hovden、Jiri Hlinkaの各氏に師事。現在は、北海道内でソロ活動、およびアンサンブル能力を高く評価され伴奏活動を行いながら、後進の指導にも力を注いでいる。